

# 令和5年度茨城県当初予算案

令和5年2月21日





# 予算編成の基本方針



「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、  
「4つのチャレンジ」を加速

I「新しい豊かさ」へのチャレンジ

II「新しい安心安全」へのチャレンジ

III「新しい人財育成」へのチャレンジ

IV「新しい夢・希望」へのチャレンジ

- グローバルな視点と挑戦の気概を持ち、施策を計画・実行
- 茨城の潜在能力を最大限引き出した未来を見据えた施策の推進

**ウィズコロナ・ポストコロナ時代の  
「新しい茨城」づくりへの挑戦**



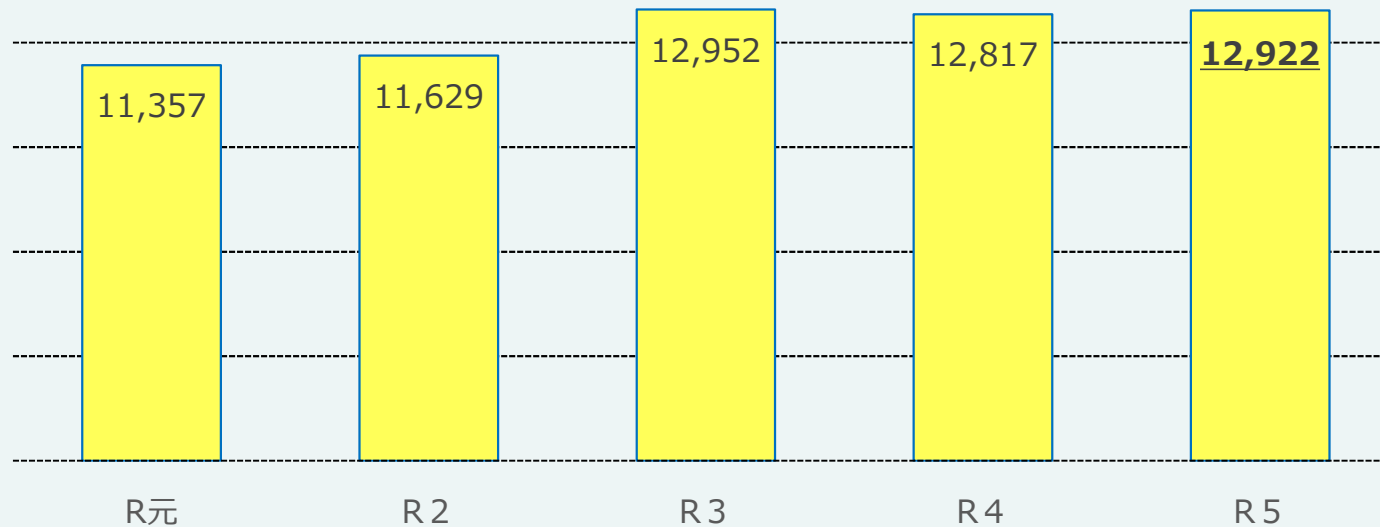
## 一般会計予算額 1兆2,921億9,400万円

(対前年度比 +105億1,500万円 +0.8%)

※ うち新型コロナウイルス感染症関連分は 1,268億円

※ 新型コロナウイルス感染症関連分を除いた伸び率 +5.3%

<当初予算額の推移>





## 「4つのチャレンジ」の主な施策 ①

### 「新しい豊かさ」へのチャレンジ

- 今年秋の茨城デスティネーションキャンペーンにあわせ、JR駅を活用した全国宣伝などにより、『**体験王国いばらき**』の魅力を全国に発信。
- 「ひたちなか地区」において**新たな工業団地**を開発。
- 新たな肉質基準の導入による**新ブランド常陸牛**の販売・生産支援。

<これまでの取組・成果>

- ▶ 戦略的な企業誘致により、県外企業立地件数が5年連続全国第1位
- ▶ 過去5年間の荒廃農地の再生面積が全国1位

トップクラスの企業誘致で  
茨城県の発展を加速！

### 「新しい安心安全」へのチャレンジ

- あすなろの郷の再編整備として、最重度の障害がある方への質の高いサービス提供のため、**県立のセーフティネット棟**を整備。
- 金銭を介さずにサービスを相互に提供しあう仕組み（**時間銀行**）を活用した地域課題解決の取組に対する支援。

<これまでの取組・成果>

- ▶ 最優先で医師確保に取り組む医療機関・診療科を選定し、第2次目標の達成に向け医師を確保
- ▶ 防災・減災のため、河川改修や橋梁の耐震化などのインフラ整備を推進

医師確保による  
地域医療のさらなる充実！



## 「4つのチャレンジ」の主な施策 ②



### 「新しい人財育成」へのチャレンジ

- 経営者向けワークショップの開催や、県民のスキル習得を促進するための仕組みづくりにより、県民のリスキングを強かに推進。
- 令和8年度のI T短大の大学校化に向け、新棟の設計やカリキュラムなどの基本計画を策定。

<これまでの取組・成果>

- ▶ 「学びの質」を向上させるため、中高一貫教育校を10校設置
- ▶ パートナリシップ宣誓制度の自治体間連携を推進し、4県2市と連携協定を締結

多様性を認め合う社会の実現を  
他県に先駆けて推進！

### 「新しい夢・希望」へのチャレンジ

- 海外ニーズを踏まえた商品改良・開発等により、輸出拡大にチャレンジする事業者を支援。
- 台湾での「開運茨城」のプロモーション効果を本県への観光消費額の増加・県産品購入につなげるための経済交流等の強化。

<これまでの取組・成果>

- ▶ 地方移住への関心の高まりなどにより、他県からの転入者の対前年増加数が全国1位
- ▶ 本県情報のメディア掲載による広告換算額が約3倍に増加

潜在能力を秘めた  
選ばれる茨城！